

## 13 ～ 14 世紀モンゴル文碑刻リスト

松川 節

- [1] 1224(?)～25(?)年，ウイグル字モンゴル文イスンゲ Yisünger 紀功碑（サンクトペテルブルク市，エルミタージュ博物館【現存】）

拓影：Radloff 1892, pl. 49, Nr. 3（銅板拓影）；愛宕1939，図版第 3（京都大学文学部図書館所蔵拓本）（再録：愛宕1990，第4図）

写真：Rinčhen 1959, Fig. 6；NHK取材班（編）1992, p. 137.

録文：愛宕1939, p. 81；村山1948, pp. 61-62；Ligeti 1972a, pp. 17-18；Rachewiltz 1976, p. 487；西森1985, p. 26.

研究：愛宕1939；村山1948；Rachewiltz 1976；西森1985.

- [2] 庚子年（西暦1240）3月17日，沁州管民官杜豊宛て白話風漢文「也可合敦大皇后懿旨并妃子懿旨」碑へのウイグル字モンゴル文添書（3行）（河南省済源市十方大紫微宮【現存】）

拓影：蔡1955，写真 2；Cleaves 1960-61, pl. 1；Rachewiltz 1981, p. 38.

写真：松川1998, p. 44.

録文：Cleaves 1960-61, p. 69；Ligeti 1972a, p. 19；Rachewiltz 1981, p. 53.

研究：Cleaves 1960-61；Rachewiltz 1981.

漢文：蔡1955，6'，p. 7；Cleaves 1960-61, pp. 65-68；Rachewiltz 1981, pp. 40-53；陳垣（編）陳智超・曾慶瑛（校補）1988, pp. 480-481；祖2000，7'，pp. 12-14.

- [3] 癸卯年（西暦1243）5月17日，草堂禪寺の長老・衆僧宛て白話風漢文・闊端 Köden 太子令旨へのウイグル字モンゴル文添書（1行）（陝西省草堂寺【現存】「大朝皇太子令旨重修草堂寺碑」の第1截）

拓影：北図 vol. 48, p. 13；杉山1990b，図版1, 2. (=杉山2004，口絵28, 29)

録文：杉山1990b（杉山2004，pp. 429, 453, 456.）

研究：杉山2004, pp. 425-456.

漢文：蔡1955，12'，p. 13；祖2000，8'，pp. 14-16；杉山2004, pp. 428-429.

- [4] 丁未年（西暦1247）10月28日，草堂寺金長老宛て白話風漢文・帖哥火魯赤都元帥鈞旨へのウイグル字モンゴル文添書（1行）（陝西省草堂寺【現存】「大朝皇太子令旨重修草堂寺碑」の第4截）

拓影：北図 vol. 48, p. 13；杉山1990b，図版1. (=杉山2004，口絵28)

録文：杉山1990b（杉山2004，pp. 433, 453, 456.）

研究：杉山2004, pp. 425-456.

漢文：蔡1955，14'，p. 15；祖2000，17'，pp. 30-31；杉山2004, pp. 432-434.

- [5] ウシの年，癸丑（西暦1253）12月初7日，河南府路嵩山少林寺，少林長老（福裕）ら宛てウイグル字モンゴル文・白話風漢文合璧モンケ Mönge 聖旨（jarliy）碑（河南省登封縣少林寺【現存】聖旨碑の第1截）

拓影：道布・照那斯圖1993a, plate. (Mのみ)

写真：中村・松川1993, pls. I(M), II(C).

紹介：王雲寶1988.

録文：中村・松川 1993, pp. 32-34；道布・照那斯圖 1993b, pp. 59-60.

研究：中村・松川 1993；道布・照那斯圖 1993a, 1993b, pp. 59-65.

漢文：中村・松川 1993, p. 39；道布・照那斯圖 1993b, pp. 59-60；祖 2000, 24', pp. 41-43.

**[6]** 丁巳年（西曆 1257）6 月 25 日，雅文漢文「釈迦院碑記」へのウイグル字モンゴル文添書（3 行）（ウランバートル市，民族歴史博物館【現存】）

写真：Намнандорж 1956, p. 14；Zhagvaral 1956；Rinčen 1959；Poppe 1961；Дашням 1999, p. 237.

録文：Намнандорж 1956；Дамдинсүрэн 1957；Rinčen 1959；Poppe 1961；松川 1999, pp. 259-260.

研究：Намнандорж 1956；Rinčen 1959；Poppe 1961；Дашням 1999, p. 237；松川 1999, pp. 259-260.

漢文：Намнандорж 1956；Poppe 1961；宇野 1999, pp. 255-259.

**[7]** トリの年（中統 2 年辛酉，西曆 1261）6 月初 1 日，河南府路嵩山少林寺，少林長老（福裕）ら宛てウイグル字モンゴル文・直訳体漢文合璧クビライ Qubilai 聖旨（jarliy）碑。開平府にて発令（河南省登封縣少林寺【現存】聖旨碑の第 2 截）

拓影：道布・照那斯圖 1993b, plate. (M のみ)

写真：中村・松川 1993, pls. III(M), IV(C).

紹介：王雲寶 1988.

録文：中村・松川 1993, pp. 34-37；道布・照那斯圖 1993b, pp. 65-66.

研究：中村・松川 1993；道布・照那斯圖 1993a, 1993b, pp. 65-71.

漢文：中村・松川 1993, p. 39；道布・照那斯圖 1993b, pp. 66-67；祖 2000, 29', pp. 49-52.

**[8]** タツの年（至元 5 年戊辰，西曆 1268）1 月 25 日，河南府路嵩山少林寺，足庵淨（肅）長老宛てウイグル字モンゴル文・直訳体漢文合璧クビライ Qubilai 聖旨（jarliy）碑。コケ＝アグラ Köke ayula（青山兒）にて発令（河南省登封縣少林寺【現存】聖旨碑の第 3 截）

拓影：道布・照那斯圖 1994, plate. (M のみ)

写真：中村・松川 1993, pl. V(M), VI(C).

紹介：王雲寶 1988.

録文：中村・松川 1993, pp. 41-45；道布・照那斯圖 1994, pp. 32-33.

研究：中村・松川 1993；道布・照那斯圖 1993a, 1994, pp. 32-37.

漢文：中村・松川 1993, pp. 46-47；道布・照那斯圖 1994, pp. 33-34；祖 2000, 31', pp. 53-55.

**[9]** ネズミの年（至元 13 年丙子，西曆 1276）1 月 26 日，龍門禹王廟，董真人宛てパスパ字モンゴル文・直訳体漢文合璧安西王マンガラ Mangyala 令旨（üge）碑。京兆府にて発令（陝西省韓城縣）

拓影：Chavannes 1908, pl. 19；Poppe 1957, pl. 1, pp. 48-49 の間に挿入（M のみ）；北図 vol. 49, p. 14；照那斯圖 1991, p. 124；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pls. 32-1/2.

研究：Lewicki 1937, pp. 16-19；Poppe 1957, pp. 46-47 (I), 67-90；亦鄰眞（Yekemingyatai Irinčin）1963（=1983, pp. 359-381）；Ligeti 1972b, pp. 20-24；照那斯圖 1991, pp. 123-127；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 371-379.

漢文：Chavannes 1908, pp. 376-378；蔡 1955, 23', p. 25；入矢 1956, pp. 197, 212；Зорцаф 1984, pp. 91-93；照那斯圖 1991, p. 127；祖 2000, 35', pp. 59-60；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 371-378.

**[10]** ウシ年（至元 14 年丁丑，西曆 1277 年）10 月 6 日，真定府洺州肥鄉縣馬固の洞真万壽宮主を長とする宮觀に住する長春演道主教真人門下の冲虚弘教真人楊志謹の徒弟である

賜紫通真大師提点孫志久を長とする道士たち宛てウイグル字モンゴル文・直訳体漢文合璧ジビグテムル *Ĵibig temür* 大王令旨 (*üge*) 碑. 永昌府にて発令 (陝西省戸縣白廟郷四馬村清陽宮原蔵, 陝西省周原縣重陽萬壽宮に移管)

拓影: 道布・照那斯圖・劉兆鶴 1998a, 表3; 劉兆鶴・王西平(編著) 1998, p. 25.

碑影: 松川 1998, p. 105.

研究: 道布・照那斯圖・劉兆鶴 1998a.

漢文: 道布・照那斯圖・劉兆鶴 1998a, p. 12; 劉兆鶴・王西平(編著) 1998, pp. 108-109; 祖 2000, 38', pp. 63-65.

[11] タツの年(至元17年庚辰, 西曆1280…年代比定は杉山1990a論文)11月初5日(虜原重陽萬壽宮)李道謙宛てパスパ字モンゴル文・直訳体漢文合璧クビライ *Qubilai* 聖旨 (*jarliq*) 碑. 大都にて発令 (陝西省周原縣重陽萬壽宮碑林【現存】)

拓影: Haenisch 1940, Tafel 3 (M), 4 (C); 照那斯圖 1991, p. 22 (Mのみ); 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pls. 04-1/2.

研究: Haenisch 1940, pp. 60-61, 65-66, 71-73; Ligeti 1972b, pp. 25-31; 杉山1990a, p. 25; 照那斯圖 1991, pp. 21-27; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 32-47.

漢文: Haenisch 1940, pp. 60-61, 65-66; 蔡 1955, 22', p. 23; 入矢 1956, p. 212; 照那斯圖 1991, p. 27; 祖 2000, 42', pp. 70-71; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 32-47.

[12] ウマ年(至元19年戊午, 西曆1282年)4月21日, 安西府修真觀・華陽谷東岳廟の提点牟志道, 提領章道奇, 提拳Zam知堅・趙道叢を長とする道士たち宛てパスパ字モンゴル語・直訳体漢文合璧アナンダ *Ananda* 秦王令旨 (*üge*) 碑. 開成府にて発令 (陝西省戸縣龐光郷化羊廟原蔵, 陝西省戸縣文廟に移管【現存】)

拓影: 道布・照那斯圖・劉兆鶴 1998b, 表3 (モンゴル文部分の一部のみ); 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 34 (モンゴル文部分のみ).

研究: 道布・照那斯圖・劉兆鶴 1998b; 松川 2002, pp. 59-63; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 383-390.

漢文: 蔡 1955, 28', p. 30; 入矢 1956, p. 213; 道布・照那斯圖・劉兆鶴 1998b, p. 15; 祖 2000, 45', pp. 76-77; 松川 2002, p. 62; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 383-390.

[13] 至元貳拾年(癸未, 西曆1283)4月23日に執照, 永壽縣吳山寺宛て安西王 (*Ananda*) 白話風漢文令旨碑への8月15日付けパスパ字モンゴル文添書(3行) (陝西省永壽縣)

拓影: Bonaparte 1895, XII, pl. 1; Poppe 1957, pl. V; 照那斯圖 1991, p. 129; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 33.

研究: Devéria 1896, pp. 7-18; Poppe 1957, pp. 56-57 (V); Ligeti 1972b, pp. 32-33; 照那斯圖 1991, pp. 128-130; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 380-382. (漢文: Bang / Devéria 1896, pp. 18-30; 蔡 1955, 29', p. 31; 祖 2000, 46', pp. 77-79.)

[14] ウシの年(至元26年己丑, 西曆1289; ないしは至元14年丁丑, 西曆1277)1月25日, 太原府石壁寺, 安僧録宛てパスパ字モンゴル文・直訳体漢文合璧クビライ *Qubilai* 聖旨 (*jarliq*) 碑. 大都にて発令. (山西省交城縣玄中寺【現存】)

拓影: 常盤入定・関野貞『支那文化史蹟』8 (再版『中国文化史蹟』8, 1976), p. 65; 小沢 1962, pp. 10-11の間に挿入 (Mのみ); Franke 1966, p. 50 (M), p. 54 (C); 照那斯圖 1991, p. 7 (Mのみ); 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 01 (Mのみ).

研究: 小沢 1962, pp. 9-33; Franke 1966, pp. 49-57; Ligeti 1972b, pp. 34-37; 照那斯圖 1991, pp. 6-10; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 1-10.

- 漢文：小沢 1962, pp. 30-32；照那斯圖 1991, p. 10；祖 2000, 36', pp. 60-61；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 1-9.
- [15] ウシの年（至元 26 年己丑，西曆 1289）6 月初 3 日，涇州華嚴海水泉禪寺 Cen [?]uq bal を長とする仏僧たち宛てバスバ字モンゴル文クビライ Qubilai 聖旨 (jarliq) 碑。上都にて発令（甘肅省涇州縣）  
 拓影：蔡 1986a, p. 243；照那斯圖 1991, p. 17；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 03.  
 移録：張維『隴右金石錄』5.  
 研究：蔡 1986a, pp. 231-243；照那斯圖 1991, pp. 16-20；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 21-31.
- [16] 至元三十年（癸巳，西曆 1293 年）10 月日，趙州栢林禪寺宛て白話風漢文宣政院禁約榜諭碑へのバスバ字モンゴル文添書（1 行）。（河北省趙縣栢林寺）  
 拓影：京大人文研 GEN0041A.  
 録文：inedited.  
 漢文：inedited.
- [17] 至元三十一年（癸未，西曆 1294）正月 20 日後のいつか，范上貴宛て史讀漢文による「義莊義學蠲免科役省據碑」への草書体バスバ字モンゴル文添書（1 行）（江蘇省呉縣）  
 拓影：北図 vol. 48, p. 138.  
 漢文：祖 2000, 50', pp. 82-84.
- [18] ウマの年（至元 31 年甲午，西曆 1294…年代比定は碑陰「大徳三年（西曆 1299）立石」に基づく）6 月 12 日，大都路薊州平谷縣瑞屏山興隆寺，浄嚴都老；法嚴寺，太章老興覺宛てバスバ字モンゴル文・直訳体漢文合璧成宗テムル Temür 聖旨 (jarliq) 碑。上都にて発令（北京市平谷縣太后村【現存】）  
 拓影：照那斯圖 1991, p. 34. (M のみ，碑額を欠く)；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pls. 05/1-3.  
 研究：照那斯圖 1991, pp. 33-37；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 48-56.  
 漢文：呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 48-55. (Cf. 中村・松川 1993, p. 14)
- [19] 至元三十一年（甲午，西曆 1294 年）9 月日，曲阜兗國公廟宛て白話風漢文中書禮部禁約榜諭碑へのバスバ字モンゴル文添書（1 行）（山東省曲阜顔廟）  
 拓影：京大人文研 GEN0043X；Chavannes 1908, pl. 4, No. XXVII；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 38/3.  
 録文：Ligeti 1972b, pp. 118-119 (C)；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 422-423.  
 漢文：Chavannes 1908, pp. 325-329.
- [20] イヌの年（大徳 2 年戊戌，西曆 1298）3 月初 3 日，（彰徳路）林州寶嚴禪寺太平禪寺，玉峰茂長老宛てバスバ字モンゴル文・直訳体漢文合璧成宗テムル Temür 聖旨 (jarliq) 碑。Dalan bulaq（七十箇井兒）にて発令（河南省林縣淇谷寶嚴寺）  
 拓影：蔡 1995, 圖版陸；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pls. 06/1-2.  
 研究：蔡 1995, pp. 376-380, 360；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 57-67.  
 漢文：祖 2000, 57', pp. 90-91；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 57-66.
- [21] ウサギの年（大徳 7 年癸卯，西曆 1303）3 月 29 日，平陽路河中府河東縣延祚寺，珍吉祥・城谿院主宛てバスバ字モンゴル文セウセ Se'üse 令旨 (üge) 碑。大都にて発令（山西省芮城縣博物館【現存】）

拓影：蔡 1986b, pp. 46-47 の間に挿入；照那斯圖 1991, p. 132；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 35.  
研究：蔡 1986b, pp. 45-56；照那斯圖 1991, pp. 131-136.

[22] 大徳十年（丙午，西暦 1306 年）2 月日，曲阜兗國公廟宛て白話風漢文中書禮部禁約榜諭碑へのパスパ字モンゴル文添書（1 行）（山東省曲阜顔廟）

拓影：京大人文研 GEN0066X；Chavannes 1908, pl. 2, No. XXV；北図 vol. 49, p. 23；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 38/2.

録文：Ligeti 1972b, p. 118 (A)；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 422-423.

漢文：Chavannes 1908, pp. 320-323.

[23] 大徳十一年（丁未，西暦 1307 年）10 月日，曲阜兗國公廟宛て白話風漢文中書省禁約榜諭碑へのパスパ字モンゴル文添書（1 行）（山東省曲阜顔廟）

拓影：京大人文研 GEN0074X, 75X, 76X；Chavannes 1908, pl. 3, No. XXVI；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 38/1.

録文：Ligeti 1972b, p. 118 (B)；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 422-423.

漢文：Chavannes 1908, pp. 323-324.

[24] トリの年（至大二年己酉，西暦 1309）9 月 9 日，于道淵授通玄微妙静照大師，冀寧路平遥縣太平崇聖宮住持・本宗提点通義中和大師，本宮提点高道陟栖遠常妙大師提拳趙道恒宛てパスパ字モンゴル文・直訳体漢文合璧ハイシャン Haišan 聖旨（jarliy）碑、Degder（龍虎台）にて発令（山西省平遥縣清虚観【現存】）

拓影：哈斯巴根・烏力吉 2000, p. 50（モンゴル文部分の一部のみ）；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pls. 08/1-6.  
研究：哈斯巴根・烏力吉 2000；松川 2002；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 78-88.

漢文：光緒八年『平遥縣志』；『山右金石記』卷 8；『山西通志』卷 96；『山右石刻叢編』卷 30；Chavannes 1908, pp. 401-403, No. 52；馮 1932, 22；蔡 1955, 57，p. 59；人矢 1956, pp. 189, 193, 197, 202, 223, 224；陳 hi（編）陳智超・曾慶瑛（校補）1988, p. 1141；哈斯巴根・烏力吉 2000, p. 50；祖 2000, 71，pp. 106-107；松川 2002, pp. 65-66；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 78-87.

[25] ネズミの年（皇慶元年壬子，西暦 1312）2 月 28 日，大名路の臨濟寺；濬州の金山嘉祐禪寺，法雲寺の用長老ら宛てパスパ字モンゴル文・直訳体漢文合璧 Ayurbarwada 聖旨（jarliy）碑。大都にて発令（原碑の所在地不明；既発表論文は鶴壁市博物館所蔵拓本に基づく）

拓影：李 1995, p. 24；J 1995, p. 26.

著録：Süngrüb 1994, pp. 18-21.

録文：Süngrüb 1994, pp. 21-23.

研究：Süngrüb 1994, pp. 17-23.

漢文：李 1995, pp. 24-25；J 1995, pp. 25-27；祖 2000, 75，pp. 110-111.

[26] ネズミの年（皇慶元年壬子，西暦 1312）3 月 13 日，河南府嵩山祖庭少林禪寺その他の寺々の長老らを長とする仏僧たち宛てパスパ字モンゴル文・直訳体漢文合璧 Ayurbarwada 聖旨（jarliy）碑。大都にて発令（河南省登封縣少林寺【現存】聖旨碑の第 4 截）

拓影：道布・照那斯圖 1994, plate. (M のみ)；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 09 (M のみ).

写真：中村・松川 1993, pls. VII-VIII.

紹介：王雲寶 1988.

録文：中村・松川 1993, pp. 48-51；道布・照那斯圖 1994, pp. 37-38；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 89-

漢文：祖 2000, 76', pp. 111-112; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 89-100.

- [27] ウシの年（皇慶二年癸丑，西曆 1313）7月7日，彰德路林州寶嚴禪寺太平禪寺，五松振吉祥長老宛てバスバ字モンゴル文・直訳体漢文合璧アユルバルワダ Ayurbarwada 聖旨 (jarliq) 碑。上都にて発令（河南省林縣淇谷寶嚴寺）

拓影：呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 10 (Mのみ)。

録文：照那斯圖 1996; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 102-113.

漢文：蔡 1955, 62', p. 64; 祖 2000, 73', pp. 113-114; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 102-113.

- [28] トラの年（延祐元年甲寅，西曆 1314）4月15日，眞定路元氏縣開化寺，通濟英辯大師講主堅吉祥らを長とする仏僧たち宛てバスバ字モンゴル文・直訳体漢文合璧アユルバルワダ Ayurbarwada 聖旨 (jarliq) 碑。大都にて発令（河北省元氏縣）

拓影：民国『元氏縣志』; Sugiyama 1987, pl. 2; 蔡 1988, p. 843; 杉山 1990a, pl. 1; 北園 vol. 50, p. 142; 照那斯圖 1991, p. 39; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 11.

研究：Sugiyama 1987, pp. 17-24; 蔡 1988, pp. 842-845; 杉山 1990a, pp. 8-24; 照那斯圖 1991, pp. 38-42; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 114-123.

漢文：蔡 1955, 63', p. 65; 亦鄰眞 1982, p. 174; Зорцаф 1984, pp. 105-106; 蔡 1988, p. 845; 杉山 1990, pp. 22-24; 照那斯圖 1991, p. 42; 祖 2000, 79', pp. 114-115; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 114-122.

- [29] トラの年（延祐元年甲寅，西曆 1314）7月28日，奉元路大重陽萬壽宮の道士たち宛てバスバ字モンゴル文・直訳体漢文合璧アユルバルワダ Ayurbarwada 聖旨 (jarliq) 碑。チャガーン=ツァン Čayān-cañ (察罕倉) にて発令（陝西省周原縣大重陽萬壽宮碑林【現存】）

拓影：Bonaparte 1895, pl. XII-3（碑額を欠く）; Poppe 1957, pl. II (Mのみ); 照那斯圖 1991, p. 49 (Mのみ); 趙頌『石渠寶笈』 p. 6 (録文のみ)

研究：Gabelentz 1839, pp. 1-21, 1840, pp. 225-227; Wylie 1862, pp. 461-471; Pauthier 1865, pp. 772-774, 1870, pp. 41-50, 1897, pp. 87-116; Devéria 1896, pp. 40-42; Lewicki 1937, pp. 20-23; Poppe 1957, pp. 48-50 (II); 長川 1949, pp. 21-30; Ligeti 1972b, pp. 43-48; 照那斯圖 1991, pp. 48-52.

漢文：趙頌『石渠寶笈』; Бобронников 1870, pp. 30-50; Chavannes 1904, pp. 422-426; 馮 1932, pp. 40-41; 長川 1949, pp. 24-30; 蔡 1955, 64', p. 66; 大矢 1956, pp. 197-198, 203; 中野 1971, pp. 145-157; Зорцаф 1984, pp. 97-99; 陳垣(編)陳智超・曾慶瑛(校補) 1988, p. 743; 照那斯圖 1991, p. 52; 祖 2000, 80', pp. 115-116.

- [30] トラの年（延祐元年甲寅，西曆 1314）7月28日，（盤原重陽萬壽宮）孫德成宛てバスバ字モンゴル文・直訳体漢文合璧アユルバルワダ Ayurbarwada 聖旨 (jarliq) 碑。チャガーン=ツァン Čayān-cañ (察罕倉) にて発令（陝西省周原縣大重陽萬壽宮碑林【現存】（第2, 第3截））

拓影：Haenisch 1940, Tafel I; 照那斯圖 1991, p. 54; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pls 13/1-2.

研究：Haenisch 1940, pp. 58-59, 62-63, 66-70; 田中 1962; Ligeti 1972b, pp. 54-61; 照那斯圖 1991, pp. 53-60; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 135-145.

漢文：武樹善『陝西金石志』 28 / 12b-13b; 蔡 1955, 66', p. 68; 大矢 1956, p. 207; 田中 1962; 陳垣(編)陳智超・曾慶瑛(校補) 1988, pp. 742-743; 照那斯圖 1991, p. 60; 祖 2000, 81', pp. 117-119; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 135-144.

[31] トラの年（延祐元年甲寅，西暦1314）7月28日，彰徳路安陽縣善応儲祥宮，陳道明宛てパスパ字モンゴル文・直訳体漢文合璧アユルバルワダ Ayurbarwada 聖旨（jarliy）碑。チャガーン＝ツァン Čayān-cañ（察罕倉）にて発令（河南省安陽縣）

拓影：Chavannes 1908, pl. 24; Poppe 1957, pl. III (Mのみ); 蔡 1955, 写真四; 照那斯圖 1991, p. 44 (Mのみ); 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pls. 12/1-2.

研究：Lewicki 1937, pp. 20-23; Poppe 1957, pp. 51-53 (III); Ligeti 1972b, pp. 49-53; 照那斯圖 1991, pp. 43-47; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 124-134.

漢文：『安陽金石録』; Chavannes 1908, pp. 407-408; 馮 1932, pp. 41-42; 蔡 1955, 65', p. 67; Зорграф 1984, pp. 99-101; 照那斯圖 1991, p. 47; 祖 2000, 82', pp. 119-120; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 124-133.

[32] ウマの年（延祐5年戊午，西暦1318）4月23日，奉元路邵陽縣光國寺その他諸寺の福講主ら宛てパスパ字モンゴル文・直訳体漢文合璧アユルバルワダ Ayurbarwada 聖旨（jarliy）碑。上都にて発令（陝西省邵陽縣）

拓影：Chavannes 1908, pls. 25, 26; 照那斯圖 1991, p. 72 (Mのみ); 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pls. 17/1-2.

研究：Lewicki 1937, pp. 23-26; 山崎 1954, pp. 111-119; Ligeti 1972b, pp. 62-66; 照那斯圖 1991, pp. 71-75; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 184-195.

漢文：武樹善『陝西金石志』28/15a. b.; Chavannes 1908, pp. 408-410; 馮 1932, pp. 51-52; 蔡 1955, 72', p. 75; 照那斯圖 1991, p. 75; 祖 2000, 91', pp. 130-131; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 184-194.

[33] トリの年（至治元年辛酉，西暦1321）10月15日，大名路濬州大岷山天寧寺，講主朗吉祥宛てパスパ字モンゴル文・直訳体漢文合璧クンガー＝ロドゥー＝ギャルツェン＝ペルサンポ Kun ga' blo gros rgyal mtshan dpal bzang po 法旨（fa-ji）碑。大都にて発令（河南省濬縣）

拓影：北園 vol. 49, p. 108; 照那斯圖 1991, p. 143; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pls. 37/1-2.

研究：常風玄（照那斯圖）1984, pp. 506-511; 照那斯圖 1991, pp. 142-146; 中村 1993, p. 62; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 410-421.

漢文：熊象階『濬縣金石録』2; Chavannes 1908, pp. 410-413; 馮 1932, pp. 52-54; 蔡 1955, 74', p. 77; 入矢 1956, pp. 198, 221-222; 常風玄 1984, pp. 510-511; 照那斯圖 1991, p. 146; 祖 2000, 93', pp. 132-133; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 410-420.

[34] トリの年（至治元年辛酉，西暦1321）11月初10日，保定路易州龍興觀その他道觀の王進善たちを長とする道士たち宛てパスパ字モンゴル文・直訳体漢文合璧ダギ Dagi 皇太后懿旨（'i-ji）碑。大都にて発令（河北省易縣）

拓影：Бобровников 1870; Poppe 1957, pl. IV (Mのみ); 照那斯圖 1991, p. 119 (Mのみ); 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pls 31/1-2.

研究：Бобровников 1870, pp. 116-129; Poppe 1939, pp. 239-243; Poppe 1957, pp. 54-55 (IV), 96-100; Ligeti 1972b, pp. 67-72; 照那斯圖 1991, pp. 118-122; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 362-370.

漢文：蔡 1955, 75', p. 78; 入矢 1956, p. 208; Зорграф 1984, pp. 101-103; 照那斯圖 1991, p. 122; 祖 2000, 94', pp. 133-134; 呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 362-369.

[35] 元統三年（乙亥，西暦1335年）1月，雅文漢文・ウイグル字モンゴル文合璧「皇元敕賜故贈榮祿大夫遼陽等處行中書省平章政事柱國追封薊國公張氏先塋之碑」(內蒙古自治區赤峰市翁牛特旗梧桐華鎮【現存】)

拓影：田村 1937, pl. I; Cleaves 1950, pls. XVII-XXXV; 北園 vol. 49, p. 161.

研究：田村 1937; Cleaves 1950; Ligeti 1972a, pp. 36-50.

漢文：Cleaves 1950, pls. I-XVI, pp. 21-70.

- [36] 元統三年ブタの年（乙亥，西暦 1335）7月14日，益都路滕州鄒縣繹山仙人萬壽宮，李道実らを長とする道士たち宛てバスバ字モンゴル文・直訳体漢文合璧トゴンテムル *Toγon-temür* 聖旨 (*jarliq*) 碑。上都にて発令（山東省鄒縣）

拓影：Sugiyama 1988, plate；杉山 1991, pls. 1-2；照那斯圖 1991, p. 83；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pls. 22/1-2.

研究：Sugiyama 1988；杉山 1991；照那斯圖 1991, pp. 82-88；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 241-253.

漢文：蔡 1955, 83<sup>\*</sup>, p. 87；大矢 1956, p. 208；杉山 1991, pp. 51-52；照那斯圖 1991, p. 88；祖 2000, 101<sup>\*</sup>, pp. 142-143；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 241-252.

- [37] （後）至元二年ネズミの年（丙子，西暦 1336）7月12日，汴梁路許州天寶宮，王清貴を長とする道士たち宛てバスバ字モンゴル文・直訳体漢文合璧トゴンテムル *Toγon-temür* 聖旨 (*jarliq*) 碑。上都にて発令（河南省許昌縣）

拓影：照那斯圖・道布 1984, plate (Mのみ)；照那斯圖 1991, p. 90 (Mのみ)；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 23 (Mのみ)。

研究：照那斯圖・道布 1984, pp. 49-54；照那斯圖 1991, pp. 89-93；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 254-266.

漢文：照那斯圖・道布 1984, pp. 51-52；照那斯圖 1991, p. 93；祖 2000, 105<sup>\*</sup>, pp. 146-147；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 254-265.

- [38] （後）至元四年（戊寅，西暦 1338年）5月21日，雅文漢文・ウイグル字モンゴル文合璧「大元收賜故中順大夫諸色人匠都總管府達魯花赤竹君之碑」

拓影：田村 1937, pl. 2；Cleaves 1951, pls. XVII-XXXII；北園 vol. 49, p. 189.

研究：Cleaves 1951；Ligeti 1972a, pp. 51-58.

漢文：Cleaves 1951, pls. I-XVI, pp. 27-52.

- [39] （後）至元六年タツの年（庚辰，西暦 1340）1月25日，筓竹寺宛てウイグル字モンゴル文アルグ *Aruγ* 令旨 (*üge / lingji*) 碑。觀音閣にて発令（雲南省昆明市）

拓影：Лувсанбалдан 1962, plate；Cleaves 1964/1965, plate；Kara 1964, pls. I-III；包祥 1980, plate；Dobu 1983, p. 308；北園 vol. 49, p. 49.

研究：Лувсанбалдан 1962；Cleaves 1964/1965；Kara 1964；Ligeti 1972a, pp. 59-61；包祥 1980；方國瑜 1984 pp. 1068-1087；方齡貴 1990.

- [40] 至正二年（壬午，西暦 1342）月日を欠く，青羊宮宛て(?)バスバ字モンゴル文トゴンテムル *Toγon-temür* 聖旨 (*jarliq*) 碑。発令地を欠く（四川省成都市四川省博物館所蔵）

拓影：韓 1982, p. 124；照那斯圖 1991, p. 95；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 24.

研究：韓 1982, pp. 123-135；照那斯圖 1991, pp. 94-98；呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 267-275.

- [41] 至正三年（癸未，西暦 1343）4月3日，大竹林寺・圓光寺・重雲寺・狄寨寺などに住持する霖講主を長とする和尚たち宛てバスバ字モンゴル文直訳体漢文合璧トゴンテムル *Toγon-temür* 聖旨 (*jarliq*) 碑。大都にて発令（陝西省西安市長安區博物館所蔵）

拓影：呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pl. 25.

研究：呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 276-286.

漢文：呼格吉勒圖・薩如拉 2004, pp. 276-285.



- [42] 至正五年（乙酉，西暦1345），「居庸關過街塔六体合璧造塔功德記」のうち東西壁パスバ字モンゴル文銘文（北京市居庸關過街塔【現存】）  
 拓影：Bonaparte 1895, pl. VIII；村田・藤枝（編）1957/1955, rub. II；Poppe 1957, pls. XII, XIII；呼格吉勒岡・薩如拉2004, pls. 39/1-4, 40/1-4.  
 研究：西田1955, pp. 254-269；Poppe 1957, pp. 60-66；Ligeti 1972b, pp. 83-98；照那斯圖1991, pp. 151-179；呼格吉勒岡・薩如拉2004, pp. 424-452.
- [43] 至正六年（丙戌，西暦1346年）雅文漢文・ウイグル字モンゴル文合璧「敕建興元閣碑」（モンゴル国科学アカデミー考古研究所（モンゴル文面の一部のみ【現存】））  
 拓影：Radloff 1892, pls. XLI-I, 2, 3；Котвич 1917；Поппе 1929；Cleaves 1952.  
 研究：Котвич 1917；Поппе 1929；Cleaves 1952；Ligeti 1972a, pp. 22-26；Төрбат 1997；Дашням 1999, pp. 233-234.
- [44] 至正八年（戊子，西暦1348年）7月17日，雅文漢文「應理州重修廡用碑銘記」へのウイグル字モンゴル文添書（2行）  
 拓影：Cleaves 1967, pls. I-VIII.  
 研究：Cleaves 1967；Ligeti 1972a, p. 62.
- [45] 至正八年（戊子，西暦1348年）8月1日，「嶺北省右丞郎中總管收糧記」（碑陽）へのウイグル字モンゴル文添書（5行）並びに碑陰のウイグル字モンゴル文碑額（4行）（モンゴル国エルデニ＝ゾー僧院博物館【現存】）  
 拓影：Radloff 1892, pls. XLV-I, 2；松川1997, pl. XI（碑陰モンゴル文額のみ）  
 転写：松川・松井1999, pp. 246-247.  
 研究：Котвич 1917, pp. 206-208；Ligeti 1972a, p. 27；松川1997；松川・松井1999.  
 漢文：松井1999.
- [46] 至正十一年ウサギの年（辛卯，西暦1351）2月28日，奉元路大重陽萬壽宮，焦德潤を長とする道士たち宛てパスバ字モンゴル文・直訳体漢文合璧トゴンテムル Тогол-temür 聖旨（jarliq）碑。大都にて発令。（陝西省周原縣大重陽萬壽宮碑林【現存】）  
 拓影：Haenisch 1940, Tafel 2（Mのみ）；北園 vol. 50, p. 117；照那斯圖1991, p. 100（Mのみ）；呼格吉勒岡・薩如拉2004, pls. 27/1-2.  
 研究：Haenisch 1940, pp. 59-60, 63-64, 70-71；Ligeti 1972b, pp. 77-82；照那斯圖1991, pp. 99-105；呼格吉勒岡・薩如拉2004, pp. 304-318.  
 漢文：蔡1955, 89', p. 93；入矢1956, p. 198；陳垣（編）陳智超・曾慶瑛（校補）1988, p. 808；照那斯圖1991, p. 105；祖2000, 112', pp. 154-155；呼格吉勒岡・薩如拉2004, pp. 304-317.
- [47] 至正二十二年（壬寅，西暦1362年）雅文漢文・ウイグル字モンゴル文合璧「大元敕賜追封西寧王忻都公神道碑銘」（甘肅省武威市永昌鎮）  
 拓影：Cleaves 1949, pls. XIV-XXVII.  
 研究：Cleaves 1949；Ligeti 1972a, pp. 63-75.  
 漢文：Cleaves 1949, pls. I-XXIII, pp. 30-61；呉2001, pp. 65-70.

## 岩壁銘文

[48] 至治ブタ年（癸亥，西曆1323年）7月23日，至正6年（丙戌，西曆1346年），至正サル年（西曆1344/1356/1368年）敦煌莫高窟ウイグル字モンゴル文題記。（甘肅省敦煌縣）

写真・研究：敦煌研究院考古研究所・内蒙古師範大学蒙文系1990.

[49] 年月日不祥，阿爾寨石窟（Arjai aγui）ウイグル字モンゴル文墨書。（内蒙古自治区鄂爾多斯市鄂托克旗【現存】）

写真・研究：Qaserdeni et al 1997；大野（楊）2005.

[50] 年月日不祥，フイテン＝ゴル Хүйтэн гол 岩壁ウイグル字モンゴル文墨書（11行）及びバスバ字モンゴル語墨書（9行）。（モンゴル国ダルハン＝オール Дархан уул 県【現存】）

研究：中村・松川・松井1999；Дашням1999，p. 239.

[51] 年月日不祥，オヤン＝ホスト Уян хуст 岩壁ウイグル字モンゴル文墨書（12行+9行）。（モンゴル国ボルガン Булган 県ゴルワン＝ボラグ Гурван булаг 村【現存】）

[52] 年月日不祥，ビチクト＝ホシヨー Бичигт хөшөө 岩壁ウイグル字モンゴル文墨書（12行+9行+4行）。（モンゴル国ボルガン Булган 県ブレグ＝ハンガイ Бүлэг хангай 村【現存】）

## 文 献 目 録

包祥 一・三四〇年昆明蒙文碑銘再釋讀 | 『民族語文』1980-4, 1980, pp. 43-51, +1 pl.

北京圖書館金石組（編） 『北京圖書館藏中國歷代石刻拓本匯編』 vols. 48-50（元）鄭州1990. 【＝北図】

Бобровников, А. А. “Грамоты вдовы Дармабаловой и Буянту-хана, писанныя квадратнымъ письмомъ, съ присовокупленіемъ общихъ замѣчаній объ этомъ письмѣ и догадокъ о значеніи надписи на Мангутской пещерѣ А. А. Бобровникова, съ дополненіями В. В. Григорьева.” *Труды Восточнаго Отдѣленія Императорскаго Русскаго Археологическаго Общества* 16, 1870, pp. 50-76.

Bonaparte, Prince R. *Documents de l'époque mongole des XIII<sup>e</sup> et XIV<sup>e</sup> siècles.* Paris 1895.

蔡美彪 『元代白話碑集錄』北京（科学出版社）1955.

——— 「涇州水泉寺碑譯釋」『元史論叢』3, 1986a, pp. 231-243, -1 pl.

——— 「河東延祚寺碑譯釋」『蒙古史研究』2, 1986b, pp. 45-56, +1 pl.

——— 「元氏開化寺碑譯釋」『考古』1988-9, 1988, pp. 842-845, -1 pl.

——— 「林州寶嚴寺八思巴字聖旨碑譯釋」『考古』1995-4, 1995, pp. 376-380, 360, +1 pl.

常風玄（・照那斯圖） 「元代法旨碑四種」『中國民族關係史研究』1984, pp. 501-524.

Chavannes, Éd. “Inscriptions et pièces de chancellerie chinoises de l'époque mongole.” *TP sér.* 2-5, 1904, pp. 357-447; 2-6, 1905, pp. 1-42; 2-9, 1908, pp. 297-428, +30 pls.

- 陳垣(編)陳智超·曾慶瑛(校補) 『道家金石略』北京(文物出版社)1988.
- Cleaves, F. W. "The Sino-Mongolian Inscription of 1362 in Memory of Prince Hindu." *HJAS* 12, 1949, pp. 1-133 + 27 pls.
- . "The Sino-Mongolian Inscription of 1335 in Memory of Chang Ying-Jui." *HJAS* 13, 1950, pp. 1-131 + 24 pls.
- . "The Sino-Mongolian Inscription of 1338 in Memory of Jigün-tei." *HJAS* 14-1/2, 1951, pp. 1-104 + 32 pls.
- . "The Sino-Mongolian Inscription of 1346." *HJAS* 15, 1952, pp. 1-123, + 12 pls.
- . "The Sino-Mongolian Inscription of 1240." *HJAS* 23, 1960-61, pp. 62-73, + 2 pls.
- . "The Lingji of Aruy of 1340." *HJAS* 25, 1964/65 (1965), pp. 31-79, +1 pl.
- . "The Sino-Mongolian Inscription of 1348." *HJAS* 27, 1967, pp. 76-102, + 8 pls.
- Дамдинсүрэн, Ц. *Монгол уран зохиолын тойм*, vol. 1, Улаанбаатар, 1957.
- Дашням, Л. *Монгол нутаг дахь түүх соёлын дурсгал*. Улаанбаатар 1999.
- Devéria, G. "Notes d'épigraphie mongole-chinoise, avec une notice de M. W. Bang." *JA* 8, 1896 (Sept.-Oct. et Nov.-Déc.), pp. 94-128, 395-443.
- 丁辛 「嘉祐禪寺元代聖旨碑」釋讀 『文物天地』1995, pp. 25-27.
- Dobu (道布). *Uyiyurjin mongyol üsüg-ün durasqaltu biçig-üd.* (回鶻式蒙古文文獻彙編)北京(民族出版社)1983.
- 道布·照那斯圖 「河南登封少林寺出土的回鶻式蒙古文和八思巴字聖旨碑考釋」(上·續一·續二) 『民族語文』1993-5, 1993a, pp. 1-3, +2 pls; 1993-6, 1993b, pp. 59-71, +2 pls; 1994-1, 1994, pp. 32-40, +2 pls.
- 道布·照那斯圖·劉兆鶴 「回鶻式蒙古文只必帖木兒大王令旨釋讀」 『民族語文』1998年第2期, 1998a, pp. 9-17, +2 pls.
- . 1998b: 「阿難答秦王八思巴字蒙古語馬年令旨」 『民族語文』1998年第3期, 1998b, pp. 13-17, +1 pl.
- 敦煌研究院考古研究所·內蒙古師範大學蒙文系 「敦煌石窟回鶻蒙文題記考察報告」 『敦煌研究』1990-4 (vol. 25), 1990, pp. 1-19, +19 pls.
- 方國瑜 『雲南史料目錄概說』第三冊, 北京 1984.
- 方齡貴 「《雲南王藏經碑》新探」 『民族研究』1990-3, 1990, pp. 66-73.
- 馮承鈞 『元代白話碑』上海(商務印書館)1932.
- Franke, H. "Eine Unveröffentlichte 'P'ags-pa-Inschrift aus T'ai-yüan." *Collectanea Mongolica. Festschrift für Professor Dr. Rintchen zum 60 Geburtstag*. Wiesbaden 1966. (Asiatische Forschungen 17.)
- Gabelentz, H. C. "Versuch über eine alte mongolische Inschrift." *Zeitschrift für die Kunde des Morgenlandes*. 2, 1839, pp. 1-21; 3, 1840, pp. 225-227.
- Hähnisch, E. *Steuergerechsamkeit der chinesischen Klöster unter der Mongolenherrschaft*. Leipzig 1940. (Berichte über der Verhandlungen der Sächsischen Akademie der Wissenschaften zu Leipzig. Phil.-hist. Klasse. 92. Band, 1940. 2. Heft.)
- 韓儒林 「成都蒙文聖旨碑考釋」 *Studia Serica* 2, 成都 1946, pp. 137-148. (再錄:『穹廬集』南京 1982, pp.123-135.)

- 哈斯巴根・烏力吉 「平遙縣清虛觀八思巴字蒙古文聖旨碑考釋」『内蒙古師大學報(哲學社會科學版)』2000:6, 2000, pp. 47-50, -1 pl.
- 呼格吉勒圖・薩如拉 「八思巴字蒙古語文獻匯編」2004, 呼和浩特.
- 人矢義高 「蔡美彪氏編「元代白話碑集録」を読む」『東方學報』26, 1956, pp. 186-228.
- Kara, G. "L'inscription mongole d'Arug, prince de Yun-nan (1340)." *AOH* 17, 1964, pp. 145-173, -5 pls.
- Котвич, В. Л. "Монгольские надписи в Эрдени-дзу." *Сборник Музея Антропологии Этнографии при Российской Академии Наук* 5-1, pp. 205-214.
- 京都大学人文科学研究所 京都大学人文科学研究所所蔵石刻拓本資料  
(WEB版: <http://kanji.zinbun.kyoto-u.ac.jp/db-machine/imgsrv/takuhon/index.html>)  
【=京大人文研】
- Lewicki, M. *Les inscriptions mongoles inédites en écriture carrée*. Wilno 1937. (Collectanea Orientalia, Nr. 12)
- 李文仲 「金山嘉祐禪寺元代聖旨碑」『文物天地』1995, pp. 24-25.
- Ligeti, L. "Trois notes sur l'écriture 'Phags-pa.'" *AOH* 13, 1061, pp. 201-237.
- . *Monuments préclassiques I. XIII<sup>e</sup> et XIV<sup>e</sup> siècles*. Budapest 1972a. (Monumenta Linguae Mongolicae Collecta II)
- . *Monuments en écriture 'Phags-pa. Pièces de chancellerie en transcription chinoise*. Budapest 1972b. (Monumenta Linguae Mongolicae Collecta III)
- 劉兆鶴・王西平(編著)『重陽宮道教碑石』西安, 1998.
- Лувсанбалдан, Х. "Аруг Вангийн хөшөөний бичиг." *Studia Mongolica* IV, fasc. 6, Уланбаатар, pp. 123-136, +1 pl.
- 松井太 「嶺北省石承郎中総管収糧記・漢文」『突厥・ウイグル・モンゴル帝国時代の碑文及び遺蹟に関する歴史学・文献学的調査』1999, pp. 247-251.
- 松川節 「カラコルム出土1348年漢蒙碑文——嶺北省石承郎中総管収糧記——」『内陸アジア言語の研究』12, 1997, 83-98, +1 pl. (Pl. XI).
- 「図説・モンゴル歴史紀行」1998, 東京.
- 「釈迦院碑記・モンゴル文」『突厥・ウイグル・モンゴル帝国時代の碑文及び遺蹟に関する歴史学・文献学的調査』1999, pp. 259-260.
- 「新発表のモンゴル語命令文碑3件」『碑刻等史料の総合的分析によるモンゴル帝国・元朝の政治・経済システムの基礎的研究』(平成12～13年度科学研究費補助金基礎研究(B)(1)報告書(代表:大阪国際大学教授松田孝一), 2002, pp. 55-67.)
- 松川節・松井太 「嶺北省石承郎中総管収糧記」『突厥・ウイグル・モンゴル帝国時代の碑文及び遺蹟に関する歴史学・文献学的調査』1999, pp. 245-251.
- 村田治郎・藤枝晃(編)『屠廂関』(全2巻)1957/1955, 京都.
- 村山七郎 「成吉思汗碑文の解説」*TŌYŌGO KENKYŪ* 4, 1948, pp. 59-95.
- 中村淳 「元代法旨に見える歴代帝師の居所——大都の花園大寺と大護国三王寺」『待兼山論叢(史学篇)』27, 1993, pp. 57-82.
- 中村淳・松川節 「新発見の蒙漢合璧少林寺聖旨碑」『内陸アジア言語の研究』8, 1993, pp. 1-92, + 8 pls.
- 中村淳・松川節・松井太 「ファイテン=ゴル墨書・ウイグル文字銘文」『突厥・ウイグル・モンゴル

- 帝国時代の碑文及び遺蹟に関する歴史学・文献学的調査』1999, pp. 266-268.
- 中野美代子 『砂漠に埋もれた文字——パспа文字のはなし』東京1971。(塙新書38)
- Намнандорж *Мөнх хааны гэрэлт хөиөө ба ордьг олж судалсан тухай*. Улаанбаатар, 1965.
- NHK取材班(編) 『大モンゴル I 蒼き狼チンギス・ハーン』東京1992。(角川書店)
- 西田龍雄 「バクバ字蒙古文造塔功德記・東壁及び西壁」In: 村田・藤枝(編)1955, pp. 254-269.
- 西森晃 「チンギス汗碑文の発見と解説」『モンゴリカ』1:2, 1985, pp. 24-28.
- 大野旭(楊海英) 『アルジャイ石窟1号窟出土モンゴル語古文書に関する歴史人類学的研究』沼津, 1995。(平成15～16年度科学研究費補助金基盤研究(C)(2)(研究代表者:大野旭(楊海英))研究成果報告書)
- 長田夏樹 「元仁宗皇帝聖旨碑の白話に就いて」『神戸外大論叢』1-1, 1949, pp. 21-30.
- 愛宕松男 「いわゆる「成吉思汗碑石」に対する諸研究について—クリューキンの論文の翻訳紹介を中心として—」『東洋史研究』4:3, 1939, pp. 57-81, +1 pl. (再録:『愛宕松男 東洋史学論集 第三巻 キタイ・モンゴル史』1990, pp. 324-352)
- 小沢重男 「山西省交城県石壁山玄中寺の八思巴文字蒙古語碑文の解説」『東京外国語大学論集』9, 1962, pp. 9-33, +1 pl.
- Pautier, G. *Le livre de Marco Polo, citoyen de Venise*. Paris 1865, 2 vols.
- Pelliot, P. “Un rescrit mongol en écriture ‘phags-pa.” In: Tucci, G., *Tibetan Painted Scrolls II*, Rome 1949, pp. 621-624.
- Поппе, Н. Н. “Отчет о поездке на Орхон летом 1926 года. (Предварительный отчет лингвистической экспедиции в северную Монголию за 1926 год).” *Материалы комиссии по исследованию монгольской и танну-тувинской народых республик и бурят-монгольской СССР*, в. 4, Ленинград, 1929.
- . “Поправка к чтению одного места эдикта вдовы Дармабала.” *Сборник: Памяти академику Н. Я. Марра*. Москва-Ленинград 1939, pp. 239-243.
- . *Квадратная письменность*. Москва-Ленниград 1941.
- Porpre, N. *The Mongolian Monuments in ḥP’ags-pa Script*. Second Edition translated and edited by John R. Krueger. Wiesbaden 1957. (Göttinger Asiatische Forschungen 8)
- . “Notes on the Monument in Honor of Mönke Khan.” *CAJ* 6-1, 1961, pp. 14-23.
- Qaserdeni et al. *Arjai ayui-yin uyiγurjin mongyol bičigesü-yin sudulul*. Šenyang 1997.
- Rachewiltz, I. de “Some Remarks on the Stele of Yisünge.” In: *Tractata Altaica. Denis Sinor... seagenario optime de rebus altaicis merito dedicata*. Wiesbaden 1976, pp. 487-508.
- . “Some Remarks on Töregene’s Edict of 1240.” *Papers on Far Eastern History* 23, 1981, pp. 38-63, -1 pl.
- Radloff, W. *Atlas der Altertümer der Mongolei*. St. Peterburg, 1892.
- Rinčen, Y. “L’inscription sinomongole de la stèle en l’honneur de Mönke Qayan.” *CAJ* 4, 1959, pp. 130-138, +6 pls.
- 杉山正明 「元代蒙漢合璧命令文の研究」(一)(二)『内陸アジア言語の研究』5(=神戸市外国語大学外国学研究 21), 1990a, pp. 1-31, +2 pls; 6(=神戸市外国語大学外国学研究 23), 1991, pp.

- 35-55, +2 pls.
- 「草堂寺闍端太子令旨碑の訳注」『史窓』47, 1990b, pp. 87-106, +2 pls.
- 『モンゴル帝国と大元ウルス』2004, 京都.
- Sugiyama, M. “The ’Phags-pa Mongolian Inscription of the *Buyantu-qayan*’s Edict in Yuanshi xian 元氏縣, belonging to *Č’aqa’an-balaqasun*.” *Zinbun* 22, 1987, pp. 17-24, -2 pls.
- . “The ’Phags-pa Mongolian Inscription of *Toγon-temür qayan*’s Edict.” *Memoirs of the Research Department of the Toyo Bunko*, 46, 1988, pp. 1-6, +1 pl.
- Süngrüb. “Buyantu qayan-u qar-a quluγan-a jil-ün jarliy bičig.” (ブヤントウ＝カーンの黒・ネズミ年聖旨) *Mongγol kele udq-a jokiyal* 1994:4, 1994, pp. 17-23.
- 田村実造 「烏丹城附近に元碑を探る」『蒙古学』1, 1937, pp. 68-82, + 2pls.
- 田中謙二 「元典章における蒙文直訳体の文章」『東方学報』32, 1962, pp. 187-224.
- 常盤大定・関野貞 「支那文化史蹟」(再版:『中国文化史蹟』京都 1976.)
- Төрбат, Ц. “Хархорумын монгол бичээсийн талаар дахин өгүүлэх нь.” *Туухийн Судлал* 30, 1997.
- Tucci, G. *Tibetan Painted Scrolls*. Rome 1949.
- 宇野伸浩 「釈迦院碑記・漢文」『突厥・ウイグル・モンゴル帝国時代の碑文及び遺蹟に関する歴史学・文献学的調査』1999, pp. 255-259.]
- 王雲寶 「少林寺出土元明大石碑」『中國文物報』1988年第26期.
- 呉景山 『西北民族碑文』蘭州 2001.
- Wylic, A. “Ancient Inscription in Chinese and Mongol.” *Translations of the China Branch of Royal Asiatic Society*, New Series, 5, 1855, pp. 65-81.
- 山崎忠 「1318年の八思巴字蒙古語碑文解説——陝西部陽県光国寺碑——」『言語研究』26/27, 1954, pp. 111-119.
- 亦鄰眞 (Yekemingyatai Irinčin) 「讀・一七六年龍門禹王廟八思巴字令旨碑」『内蒙古大学学报』1963-1, 1963. (再録:『蒙古史研究論文選集』4, 呼和浩特 1983.)
- 「元代硬譯公牘文體」『元史論叢』1, 1982, pp. 164-178.
- Zhagvaral *The Mongolian People’s Republic*. Ulan-Bator, 1956.
- 照那斯圖 「八思巴字和蒙古語文獻 II 文獻匯集」東京 1991.
- 「林縣寶嚴寺西道八思巴字蒙古語聖旨」『民族語文』1996-3, 1996.
- 照那斯圖・道布 「天寶宮八思巴字蒙古語聖旨碑」『民族語文』1984-6, 1984, pp. 49-54.
- Зорграф, И. Т. *Монгольско-китайская интерференция*. Москва 1984.
- 祖生利 「元代白話碑文集錄校注」『元代白話碑文研究』下編, 2000, 北京. (中国社会科学院研究生院博士学位論文)

略号

*AOH: Acta Orientalia Academiae Scientiarum Hungaricae.*

*CAJ: Central Asiatic Journal.*

*HJAS: Harvard Journal of Asiatic Studies.*

*JA: Journal Asiatique.*

*TP: T'oung Pao.*

*UAJ: Ural-Altäische Jahrbücher.*

*ZAS: Zentralasiatische Studien.*